



http://www.e-nexco.co.jp/

NEXCO東日本東北支社は、多くの方が高速道路を利用して福島県へ足を運ぶ、温泉や観光施設を楽しんでいただけるよう「復興支援! 福島ハイウェイドライブチャンス2019」を実施している。

本キャンペーンは、福島県内の高速道路を利用すると、温泉や観光施設でお得な割引等の特典が受けられ、さらにスタンプを集めて応募すると、抽選で温泉施設のパッケージや観光施設の無料利用券などが当たる。

- 【開催期間】令和元年9月1日(日)～令和2年1月31日(金)
【利用方法】特典1「温泉施設・観光施設」の特典
特典2「スタンプラリー」の特典
特典3「豪華景品プレゼント」の特典

楽しむので、福島県をお得に楽しんでいただける企画である。

- 【特典1】温泉施設・観光施設の特典
特典2「スタンプラリー」の特典
特典3「豪華景品プレゼント」の特典

振

高齢者の自動車事故が報道されるたび、運転の危険性や車の安全性に注目が集まり、高齢者が免許返納をすべきという意見が巻き起こる。この自主返納制度は高齢者ドライバーによる事故の多発を受けて1988年4月から導入されたが、2002年には「免許証を返納すると身分証明書となるのがない」という意見を反映し「運転経歴証明書」を導入。さらに、2012年には有効期間のあった「運転経歴証明書」の期限を無期限にすることで年齢に制限なく自主返納を促している。

自主返納者数をみると、2017年はこの制度が始まって以来最大の約42万4,000人が自主返納を行い、このうち75歳以上の後期高齢者

は前年比56%増の約25万4,000人と大きく伸びている。2017年3月に行われた道路交通法の改正で、75歳以上の運転者に対する認知機能のチェック強化がなされたことが大きいようだ。

自主返納の特典は自治体や民間により異なるが、例えばバスや電車、タクシーの運賃割引や、商店街での購入費用の割引、レジャー、テーマパークの入園料の割引、ホテルの宿泊料の割引、さらに信用金庫の定期預金の金利の上乗せ等様々な特典が用意されている。

高齢者による事故の特徴は、認知症に気づかないまま運転していたり、加齢による視力の低下や複数の情報を同時に処理する能力、瞬時に判断する能力が低下するなど

体機能の変化によるハンドルやブレーキ操作の遅れなどが原因で事故を起こしていることがあげられるが、高齢者の事故件数は本当に多いのか。

警察庁の資料によると、確かに65歳以上の運転者の事故は増えてはいるが、急速な高齢化社会においては

ある意味当然で、事故件数だけみると10代20代の運転者の事故が明らかに多いことがわかる。このことから高齢者への風当たりが必要以上に強く、高齢者が若者に比べて事故を起こしやすいと言われるか疑問である。

他方、運転をサポートする様々な車の安全技術の開発が進んでいる。サポートカーの代表的な機能を紹介します。車載のレーダーやカメラにより前方の車両や歩行者を検知し、警報や自動ブレーキを作動させる衝突被害軽減ブレーキ、停止時や低速走行時に前方や後方に車両や壁などを検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合にエンジンの出力を抑え、急加速を防止する制御装置、車線逸脱防止の制御装置、車線逸脱防止の制御装置、車線逸脱防止の制御装置

装置や高齢者でも使いやすいわかりやすい機能が求められる。自主返納の特典を受けたくても車以外の移動手段が不足し、通院や買い物等自立した生活を行うためには自動車に頼らざるを得ない地域が各地にあると考えられる。さらに運転する楽しさやまた走ったことのない道を運転したい、また行ったことのない地へ行ってみたいなど、様々な理由からまだハンドルを握りたい生きがいになっている高齢者も多いだろう。なんとなく危なそうだから自主返納を行えという極端な議論ではなく、免許更新時の認知機能検査による適否や運転技術、交通ルールの再確認を行うとともに、車の安全技術の開発の両方から高齢者の交通事故の低減を図る必要があると考える。

高齢者の交通事故低減に向けて

長寿化に資する次世代舗装の技術開発を公募

NEXCO総研、NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本は、高速道路舗装の長寿化を目的とする技術開発の公募を開始した。

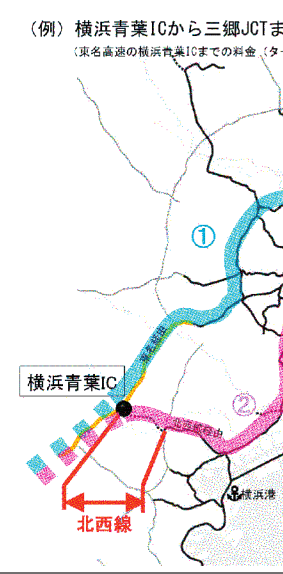
現在、高速道路の老朽化や劣化が顕在化しつつあり、損傷原因を根本的に断つことが必要である状況を踏まえ、舗装全層を合理的に改良し、長寿命舗装を構築するための新しい舗装構造の管理する高速道路で積極的に採用していく予定である。

【求める技術】(1) 現状よりも高耐久な舗装構造の舗装補修技術。ただし、施工能力は、現状の舗装技術と同等以上を有すること。(2) 現状よりも施工能力が優れる舗装補修技術。ただし、舗装構造は、現状と同等以上の耐久性を有すること。

【公募期間】令和元年8月30日(金)から令和元年12月20日(金) ※ただし、事前に試験施工予定箇所の現地調査を実施したい場合は、参加表明書の提出期限を令和元年10月1日(火)とする。

詳しい内容はNEXCO総研ホームページで http://www.ri-nexco.co.jp/

Table with 2 columns: Route (e.g., ①東名・中央環状線経由), Toll (1,750円 (56.2km)), and Notes (東名高速 430円 (13.3km) 首都高速 1,320円 (42.9km) (現行料金から変更なし))



国土交通省は、首都高速道路株式会社と横浜市が事業を進めている、横浜環状北西線が2020年春に開通する事となったことから、「横浜環状北西線開通後の首都高速道路の料金の方針(案)」を発表した。

東名高速と北西線を連続利用する交通の上限料金を1,800円(普通車)に調整(東名高速と北西線を連続利用しない交通の上限料金は現行から変更なし)

お盆期間における高速道路の交通状況「速報」
令和元年8月8日(木)～8月18日(日)
消費税率引上げに伴う高速道路料金の改定
高速道路各社は、本年10月1日から消費税率が10%に引上げられることに伴い、高速道路料金に消費税引上げ相当分を転嫁するとしている。

Table with 4 columns: Category (e.g., 交通量/全国), R1年度実績, H30年度実績, 対比. Includes data for traffic volume and congestion.

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報
【工事通行止め】
秋田自動車道 北上IC～湯田IC
東海北陸自動車道 荏川IC～飛騨清見IC
阪和自動車道及び湯浅御坊道路 有田IC～南紀田辺IC
阪和自動車道 有田IC国道42号 白浜・湯浅方面出入口
米子自動車道 蒜山IC～米子IC
しまなみ海道 大島道路 大島南IC～大島北IC
【工事規制】
秋田自動車道 北上IC～湯田IC 片側交互通行規制
中国自動車道 山崎IC～佐用IC 昼夜連続対面通行規制